

施政方針

1 未来に向け躍動するまちづくり

●道路網の整備
白根バイパス事業は、七工区の用地買収が順調に進み、農地部分については買収を完了する見通しが立ちましたので、引き続き宅地部分の買収に着手します。六工区については、昨年十二

月に県道白根・安田線から都市計画道路鰐淵古川線までの一・一キロメートル区間の幅杭の打設を完了しました。新年度は用地測量に着手します。国道460号諏訪木バイパスは、白根学習館への乗り入れを含めた一部区間の供用を開始します。残りの区間については、平成十三年四月の全線供用を目指します。

主要地方道については、長岡・栃尾・巻線の中ノ口川堤防から国道8号までの一・二キロメートル区間の用地買収が今年度で完了する予定で、バイパス部からの工事に着手します。新潟大外環状線整備についてはルート決定と事業の早期実現に向け、引き続き県に働き掛けを行ってまいります。新潟・五泉・間瀬線の茨道湯地内拡幅整備は今年度工事完了を目指します。

一般県道の白根・亀田線の十五間から鰐淵区間の整備、新津・茨曾根・燕線の鶴岡地内の拡幅整備は、継続して事業を進めてまいります。

市道整備については、上木山・次郎右工門線歩道整備工事は引き続き工事を進め、今年度完成の予定です。また、都市計画道路の鰐淵古川線の用地丈量測量と一部用地買収、鶯ノ木6号線の大通小学校通学路の工事に着手します。広域農道の新潟大外環状線から引越農免道路までの区間が開通することから、未施工部分についても引き続き事業促進に努めます。

このほか、農村総合整備事業の大通川堤防上の自転車歩行者道(ルーラル・アメニティロード)の継続整備、土地改良施設維持管理適正化事業を活用し、集落排水整備に努めます。

●橋梁・河川改修等の整備

大郷橋、小須戸橋の架け替え計画の実現を県に働き掛けていくほか、白井橋の整備を進めます。また、両郡橋整備に掛かる予算の確保、市道橋の塩俵橋の架け替え計画の実現に努めます。河川改修等については、鶯ノ木桜町から大郷橋までの堤防整備を進めます。中ノ口川河川改修は下流部の護岸工事を進めるほか、風合戦会場の護岸整備が今年度完成する予定です。

●国・県営農業農村整備事業

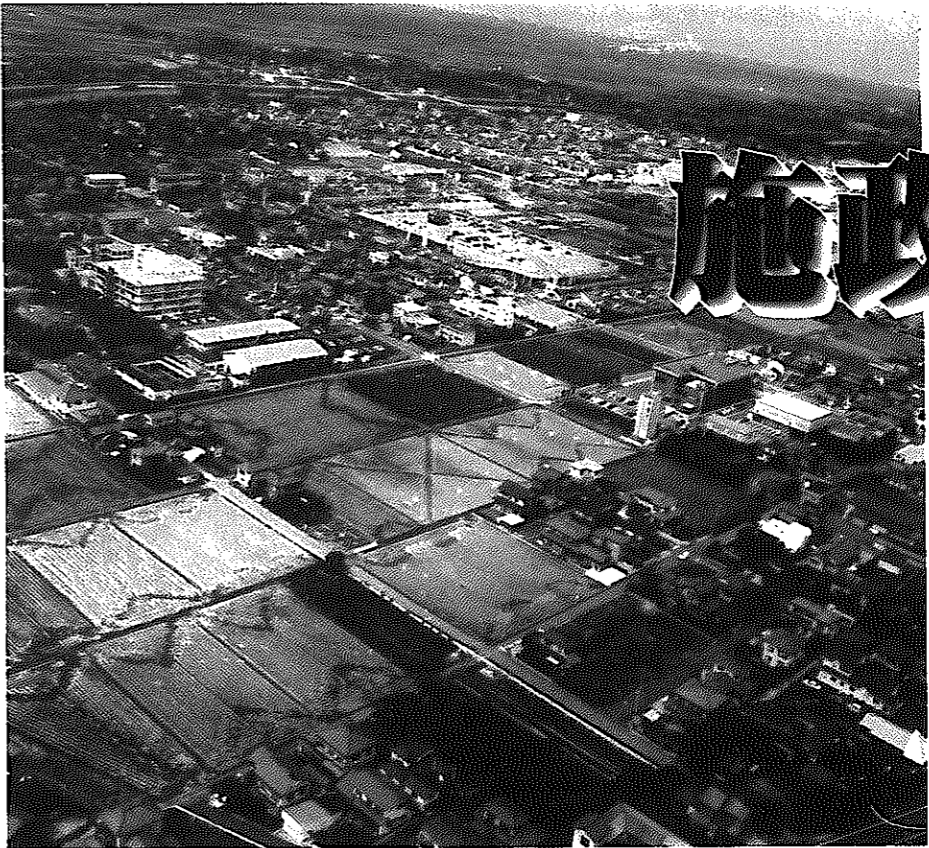
中部排水機場・中部排水路の改修や、高井排水機場の完成と排水路の整備を進めます。

●公園整備

さつき公園にトイレを設置します。農村総合整備事業として新飯田地区の農村公園が今年度完成し、新規に下八枚地内に農村公園の工事に着手します。

●公共下水道事業

第一期認可区域の九二・五ヘクタールの内、大通南、北部工業団地内の六〇・一ヘクタールの幹線工事がほぼ完了しました。引き続き枝線管きよ整備を行います。終末処理場については、今年度から二カ年にわたる債務負担事業として、平成十六年の供用開始に向



●都市下水道

引続き幹線排水路の改修工事を進めながら、豪雨時に即応するため、堆積している土砂の清掃を行ってまいります。また、市街地雨水対策として「公共下水道事業雨水基本計画」の策定の検討に入ります。

●ガス水道事業

ガス事業は下水道公共事業等関連の移設工事などや、災害時に備えて中圧管のループ化や老朽管の入れ替えを計画的に進め、一層の安全・安定供給に努めます。水道事業では、石綿管入れ替え工事を引き続き進め、安心して飲める水道水の安定供給に努めます。

2 健康でふれ合う福祉のまちづくり

●高齢者福祉

介護保険制度のスタートにより、円滑な制度運用と計画に基づいた介護利用施設の整備・実現に努力します。併せて、高額介護費等貸付制度の創設、介護予防・生活支援事業を進め、高齢者を地域で支えあえる環境づくりを進めてまいります。

中央保育園隣りの旧乳児保育園を通所老所として開設します。閉じこもりや軽度の痴呆状態の高齢者と園児との交流を持つことができる施設として、心の触れ合いの場とします。

また、在宅介護支援センターを中心に高齢者の介護等の相談や指導を引き続き行ってまいります。

●障害者福祉

通所作業所である旧戸石小学校の建物を整備し、国の制度に基づく社会福祉法人の設立を進めます。さらに、公共施設のほか、一般建築物等にも改修や整備計画の段階で、障害を持つ人に優しい施設とするような指導を行ってまいります。

●児童福祉

引き続き特別保育事業に取り組んでいくほか、白根保育園を新たに乳児保育実施保育園に指定し、児童福祉の充実を図ります。また、老朽化の目立つ四ツ野保育園の代替施設として、社会福祉法人「かいと保育園」の誘致に向けて引き続き努力します。

保育所適正配置検討委員会を設け、保育所施設の整備統合を含めた審議を検討していくほか、保育料の見直しを検討してまいります。

●学校教育の充実

現在の課題となっている、児童・生徒の不登校問題に対応するため、教育相談員の複数化や心の教室相談員の継続配置を行い、子どもの心の教育の充実を図ってまいります。また「いきいきスクール推進事業」「チャレンジ21推進事業」等の事業を継続するほか、最

3 個性と創造性をはぐくむ生涯学習のまちづくり

2 主な事業と予算

● 在宅高齢者生活支援事業委託料	2,149万円	● 高額介護等給付費	1,123万円
● 介護保険事業勘定特別会計繰出金	2億1,837万円	● 私立保育園建設補助金	3,798万円
● 居宅介護給付費等	2億7,427万円	● 知的障害者通所授産施設新規法定化事業	1,830万円
● 施設介護給付費等	7億4,858万円	● 身体障害児補装具給付費	170万円
● 居宅支援給付費等	9,546万円	● 母子保健対策事業	3,442万円

終年に当たる小学校への教育用パソコン導入を行います。

学校施設の整備としては、小林小学校のプール、体育館屋根と外壁の改修工事、小・中学校電話回線の増設工事などを行います。

新飯田中学校、庄瀬中学校の統合を見据えた(仮称)南部中学校建設事業

に今年度から着手します。開校目標は平成十五年度の予定です。

●社会教育事業の充実

白根学習館を拠点とした教育機関の充実を図り、市民のニーズに沿った学習情報と学習の場の提供に努めます。学習館に管理部門を設置し、インターネットをはじめ電話からの利用予約な